

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

大竹明新化学株式会社

(2) 事業所の所在地

広島県大竹市明治新開1-7

(3) 業種

塗料製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、2015年度を基準年度とし、2016年度から2020年度までの__5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	2015年度	2020年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
エネルギー起源CO ₂	4,575	4,346 (5.0)	4,360 4.7	4,325 5.5	4,299 6.0	4,198 8.2	100.0
非エネルギー起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス実排出量総計	4,575	4,346 (5.0)	4,360 4.7	4,325 5.5	4,299 6.0	4,198 8.2	100.0
温室効果ガスみなし排出量							
実績に対する自己評価	前年度より改善された。						

※ 削減率 (c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 生産数量

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a) 基準年度の実績 (a)	目標年度 目標 (b) 上段：目標削減率 (c) 下段：削減		計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e)) 計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))					
		令和2年度	令和2年度	平成28年度 平成28年度	平成29年度 平成29年度	平成30年度 平成30年度	令和元年度 令和元年度	令和2年度 令和2年度	
エネルギー起源CO ₂			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
非エネルギー起源CO ₂			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
メタン			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
一酸化二窒素			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
温室効果ガスその他			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
排出量総計温室効果ガス			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
エネルギー消費原単位 (原油換算k1)	0.09361	0.08893	-5.0	0.09145	2.3	0.0909	2.9	0.09082	3.0
								0.08796	6.0
実績に対する自己評価	100.0								

※ 削減率 (c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	エネルギー起源CO2	五年で5%削減を目指す	蒸気トラップおよびボイラーの更新
2			
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。